

〔 横浜みなとみらいホール 〕
令和元年度業務報告及び収支決算
〔 公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 〕

- ※ 文中の事業欄において、
●：主催事業。○：共催事業
を示します。
- ※ 文中の達成指標、達成状況欄において、
□：定量的指標。■：定性的指標
を示します。

1 施設の概要

施設名	横浜みなとみらいホール
所在地	横浜市西区みなとみらい2-3-6
構造・規模	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階地上7階建て
敷地・延床面積	専有延べ床面積 18,688 m ²
開館日	平成10年5月31日（大ホール）・2月1日（小ホール）

2 指定管理者

団体名	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団
所在地	横浜市中区山下町2番地 産業貿易センタービル1階
代表者	理事長 近藤 誠一
設立年月日	平成3年7月10日
指定期間	平成24年4月1日から令和4年3月31日まで

3 指定管理に係る業務総括

(1) 基本的な方針の総括

横浜みなとみらいホールは、第二期指定管理事業計画書における10年ビジョンに掲げた“豊かな「音楽社会」を拓くコンサートホール”の実現に向け、神奈川フィルハーモニー管弦楽団との共催による貴重で意欲的な公演事業、市内の教会や学校にあるパイプオルガンの演奏によって横浜の街の新たな魅力を知ってもらうプログラム、MICE関連団体との連携事業など多彩な取組みを総合的に展開しました。これらの取組みは、外部拠点とのネットワークを培うだけでなく地域の新たな魅力に光を当て、ホールの外において固有の事情を考慮しながら連携の糸口を見つけ出すなど、地域社会への広がりをもたらす人材をホールにおいても育成する機会となり、次代における音楽と市民生活の関係を拓くという成果ももたらしました。3回目の開催となった横浜音祭りにおいてもオープニングやエンディングを含む様々な公演のメイン会場として、また、「OriHime」や「だれでもピアノ」といったソーシャルインクルージョンの新たな技術を広く紹介するなど中心的な役割を果たし、多くの市民の皆様に質の高い音楽を届けることができました。

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため2月末以降の活動自粛を余儀なくされましたが、きめ細かい対策と利用者への丁寧な説明によって混乱を最小限に抑えました。感染症対応に係る必要な情報収集や、他館の状況などの情報収集とともに、先を見越して実施可能な事業手法の検討に着手しています。

(2) 令和元年度の業務の方針・達成目標の総括

「政策協働型指定管理10年（平成24－令和3年度）」の最終期（平成30－令和3年度）の2年目であり、「横浜音祭り」にあたる年度として、これまでの成果を結集した様々な事業を展開しました。

2021年1月～2022年10月に予定されている大規模改修に向けた横浜市との調整とともに、コンサートホールとしての運営検討に着手しました。

【事業】

「横浜音祭り2019」の主会場のひとつとして‘社会包摂’‘横浜の街が舞台’などフェスティバルの主旨に沿った事業計画とし、フェスティバルの成功に貢献することができました。横浜アーツフェスティバル実行委員会との協働が更に進み、公演企画や広報計画から参画したことでフェスティバルの主旨を理解した幅広い公演ラインナップにすることができたこと、費用対効果の高い広報活動ができたこと、その結果、横浜みなとみらいホールに多くの新しい来場者を取り込むことができたことなど成果を残すことができました。

また、大規模改修に伴う長期休館に備えて、さまざまな施設や企業、街との連携を拡大しました。これにより、休館中も横浜みなとみらいホールのブランド事業をこれらの連携先とタイアップした公演やアウトリーチをとおして、アピールする準備ができました。

【施設運営】

国内オーケストラ、海外アーティスト公演、合唱フェスティバル、吹奏楽のコンクール等を協力公演としてバランスよく受入れ、さまざまな利用者、来場者のニーズに応じて幅広く音楽鑑賞や演奏機会を提供しました。また、舞台機構更新工事に係る4月の大ホール利用料金の落ち込みを回復するため、ホールの空き情報を積極的にPRするなど営業を行いました。また来年度後半からの休館に向けて、リニューアルオープン時により良い運営となるよう運営面での見直しを検討するために、首都圏のクラシック音楽専用ホールへのヒアリング調査に着手しました。

2月末から3月にかけて、新型コロナウイルス感染症の影響により音楽練習室の閉室を余儀なくされています。ホール利用に際して利用者と協議のうえ感染拡大防止策を講じています。

【施設維持管理】

日頃から建物設備の状況把握に努め大規模改修工事を見据えて必要性、優先順位を検討しながら修繕工事を実施しました。台風19号の強風による屋上鉄板剥離に伴う修繕工事など緊急対応を行い、改正健康増進法施行に向けて喫煙室の排気強化工事を行うなど、災害時や法令改正に対して適切に対応しました。3か年にわたる舞台機構の改修工事についても横浜市及び各所との調整等を適切に行い、予定通り4月に完了することができました。

また来年度後半から実施されるホールの大規模改修工事に向けて、館内設備の調査等工事の

実施計画策定に協力、現場対応を適切に担いました。

【広報】

主催事業をはじめとして当館で実施される多様な取組やサービス、街のトピックスを、さまざまな手法を用いて幅広く広報しました。特に「横浜音祭り」開催年にあたる2019年は、主催事業を中心に、音楽専門誌、一般メディア、横浜市政記者等への積極的なアプローチによりメディアでの露出は昨年度に比べ倍増し、当館のコンテンツ発信を拡大する契機となりました。

主催事業に加えて、神奈川フィルハーモニー管弦楽団をはじめとする協力団体、地域の取組を鉄道や地域メディアと組んで積極的にPRを行い「みなとみらいにあるコンサートホール」として当館の価値向上をはかると同時に、みなとみらい地区の魅力向上に寄与しました。

4 経営についての達成状況

(1) 施設が持つ機能を最大限に活かした総合力ある経営について

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>(ア) 組織内連携と経営強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ●各専門に応じた適正な人員配置 ●経営強化 	<p><u>(ア) 組織内連携と経営強化</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■専門性が発揮できる体制づくりにより、組織力強化を目指します。 ■施設の空き日を利用して、地元の音楽団体と共同事業をおこなうなど、収入向上につながる事業開発に着手します。 	<p>(ア) 組織内連携と経営強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ■各専門性に応じた適切な人員配置により組織体制を強化しました。 ■経営責任者となる常勤の総支配人を配置しました。 ■事業企画部門の責任者を2名体制とすることでマネジメント力、プロデュース力を強化しました。 ■施設の空き日を協力団体等に積極的に情報提供し、利用料収入の向上につなげました。
<p>(イ) 財団全体での総合力発揮</p> <ul style="list-style-type: none"> ●横浜市所管課、財団事務局や所管施設と密接に連携します。 	<p><u>(イ) 財団全体での総合力発揮</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □財団所管他施設との連携事業を実施 2プロジェクト 	<p>(イ) 財団全体での総合力発揮</p> <ul style="list-style-type: none"> □10/25横浜美術館で音楽会（オレンジジュリー美術館展連携） □11/11大佛次郎記念館サロンコンサート □1月～2月 横浜ダンスコレクション制作協力 □10/21 みなとみらいSuper Big Band公演（市民ギャラリー、吉野町市民プラザ）
<p>(ウ) 社会的協働・連携による取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ●教育機関・地元オーケストラ団体との協働・連携に取組み、音楽文化を通じた地域社会への貢献度を高めます。 	<p><u>(ウ) 社会的協働・連携による取組み</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □教育機関との協働・連携企画：2件 □オーケストラ団体（神奈川フィル）との協働・連携企画：2件 	<p>(ウ) 社会的協働・連携による取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> □教育機関との協働・連携企画 <ul style="list-style-type: none"> ・オルガン科事業 受入れ5校 ・「学校プログラム」での実施校3校との連携 ・「盲特別支援学校オルガンワークショップ」での盲特別支援学校との連携

		<ul style="list-style-type: none"> ・「だれでもピアニスト だれでもアーティスト」での中村特別支援学校でのワークショップの実施 ・昭和音楽大学のインターンシップ研修生、および、茅ヶ崎市立萩園中学校から教員が異業種を体験する研修受け入れ <input type="checkbox"/> オーケストラ団体との協働・連携企画（2件） <ul style="list-style-type: none"> ・神奈川フィル公開リハーサル（2回） ・神奈川フィルとの共同音楽講座（2回） ・神奈川フィルとの共催公演の企画制作（1回） ・ハマのJACKとの連携（金の卵、夏休み事業）
--	--	--

(2) みなとみらい地区及び都心部の活性化及び都市の魅力づくりへの寄与について

<p>[取組内容]</p> <p>(ア)「ホールのある街」「音楽のある街」戦略</p> <ul style="list-style-type: none"> ●近隣の方々へホールをPRします。 ●街の集客と賑わい創出に貢献します。 <p>(イ)MICE 利用の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ●横浜市の政策に則り、MICE 利用を推進します。 	<p>[達成指標]</p> <p><u>(ア)「ホールのある街」「音楽のある街」戦略</u></p> <input type="checkbox"/> 在勤在住者への情報配信と交流事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・情報配信：毎月クイーンモールでのポスター掲出、オフィスポスティング、クイーンズ HP への情報提供等 ・交流事業の実施：年2回かもめスクール年2回実施 <input type="checkbox"/> 街との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・商業施設と連携した事業の実施：年12回クイーンモールミュージシャン開催 <p><u>(イ)MICE 利用の誘致</u></p> <input type="checkbox"/> アフターコンベンション利用の誘致 <p>コンテンツ開発と実施：年2件</p> <p>イベント「Jazz Bar」の開催 2回</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>(ア)「ホールのある街」戦略</p> <input type="checkbox"/> 在勤在住者への情報配信と交流事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・「みなとみらい秋まつり」協賛とPR（1回） ・地域住民も利用する駅や商業施設に事業広告を実施してホールをアピール（毎月） ・交流イベントJAZZ Bar at MMホールを開催（2回） ・MMcc世話人会に参加して情報交換（5回） <input type="checkbox"/> 街との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・クリスマスツリー連携 Xmas コンサート（1回） ・クイーンサークルイベント協力（3回） <p>(イ) MICE利用の推進</p> <input type="checkbox"/> MICE利用実績（3回） <p>フランス映画祭、TICAD7 チャリティーコンサート、グローバルMICEフォーラムレセプション</p> <input type="checkbox"/> MICE利用PRイベント（JAZZ Bar、夕涼みオルガン 合計3回）
--	---	---

<p>(ウ)文化施設連携事業の展開</p> <p>●他の文化施設それぞれの専門性を活かし相乗効果を狙った連携事業を実施します。</p>	<p><u>(ウ)文化施設連携事業の展開</u></p> <p>□他の文化施設との連携事業を実施：年2回</p> <p>横浜美術館との連携（企画展との連携1回、物販での連携1回）</p> <p>大佛次郎記念館との連携（サロンコンサート1回）</p>	<p>(ウ)文化施設連携事業の展開</p> <p>□他の文化施設との連携事業を実施：年2回</p> <p>・(4(1)(イ)再掲)</p> <p>・主催公演の当日プログラムノートに横浜美術館企画展情報を掲出</p>
---	--	---

5 事業についての達成状況

(1) 市民が多様な音楽に親しむ機会を提供し音楽文化を支える裾野を広げるための取組

<p>[目指す成果]</p> <p>世界レベルの質の高い芸術鑑賞公演、気軽に音楽を楽しめる公演、新たな音楽体験ができる公演、こどもに音楽鑑賞の機会を提供する公演など、多彩な内容の鑑賞の機会を提供します。</p> <p>ホール独自の組み合わせや選曲の企画、若手の俊英同士が共演する企画など、創造性・話題性・発信性を兼ね備えたラインナップで、ホールの魅力を高め、音楽文化に感動と興味をいさぐ層を拡大していきます。</p> <p>[成果についての振り返り]</p> <p>世界でもトップレベルのオーケストラである「チェコ・フィルハーモニー管弦楽団」や、国際コンクールで高い評価を得たピアニスト2人による「ショパン～永遠の貴公子をたどる」、低価格ながら質の高い演奏の「1ドルコンサート」や「みなとみらいクラシック・マチネ」、他では体験できない企画の「ミュージック・イン・ザ・ダーク」や「ベートーヴェンピアノ三重奏曲全7曲演奏会」、子どもたちに音楽の楽しさを伝える「こどもの日コンサート」「心の教育ふれあいコンサート」など、幅広い層のニーズに応える多彩なプログラムを展開しました。</p> <p>ホールのオリジナルプログラムで、池辺館長が企画・監修した「ハチャトゥリアン・コンチェルト」は、来場者のアンケートでも高い評価をえるとともに、館長自身も記憶に残る公演として振り返るなど、強い印象を残す企画となりました。</p> <p>「村治佳織の世界」「わくわくJAZZ♪」「上原ひろみJAPAN TOUR」「デーモン閣下の邦楽維新Collaboration」など、クラシック以外のジャンルについても質の高いプログラムを実施し、各項目で目標数を上回る多数の方に来場いただき、ホールの魅力と音楽文化の楽しさを伝えました。</p>		
<p>[取組内容]</p> <p>(ア)オーケストラ事業</p> <p>●ハチャトゥリアン・コンチェルト</p> <p>●ショパン～永遠の貴公子をたどる</p> <p>●セミヨン・ビシュコフ指揮 チェコ・フィルハーモニー管弦楽団</p> <p>●ジルヴェスターコンサ</p>	<p>[達成指標]</p> <p>(ア)オーケストラ事業</p> <p>□顧客満足度 80%</p> <p>□合計入場者数 4,900人</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>(ア)オーケストラ事業</p> <p>□顧客満足度 92.4%</p> <p>□合計入場者数 5,634人</p> <p>●6/28 ハチャトゥリアン・コンチェルト 94.6% 981名</p> <p>●9/18 ショパン～永遠の貴公子をたどる 92.0% 1,502名</p> <p>●10/20 チェコ・フィルハーモニー管弦楽団 93.6% 1,541名</p>

<p>ート 2019-2020</p> <p>「ハチャトゥリアン・コン チェルト」は、若手ソリスト による、演奏機会の少ない 名作に焦点を当てたホー ル独自のプログラム。</p> <p>(イ)室内楽事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ミュージック・イン・ ザ・ダーク ●石田泰尚 ベートー ヴェンピアノ三重奏 曲全7曲演奏会 <p>(ウ)多様な音楽ジャンルの 事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ●こどもの日コンサー ト ●ヤング・アメリカン ズ・ショー ●村治佳織の世界 ●わくわくJAZZ♪ ●上原ひろみ JAPAN TOUR 2019 SPECTRUM ●デーモン閣下の邦 楽維新 Collaboration <p>(エ)低料金・無料コンサ ート</p> <p>(鑑賞者の育成・開 拓のため入門用事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●オルガン1ドルコン サート(クリスマス含む) ●みなとみらいクラシ ック・マチネ ●心の教育ふれあいコ ンサート 	<p>(イ)室内楽事業</p> <ul style="list-style-type: none"> □顧客満足度 80% □合計入場者数 600人 <p>(ウ)多様な音楽ジャンルの 事業</p> <ul style="list-style-type: none"> □顧客満足度 80% □合計入場者数 6,550人 <p>(エ)低料金・無料コンサート</p> <ul style="list-style-type: none"> □顧客満足度 80% □合計入場者数 47,200人 	<p>●12/31 ジルヴェスターコンサート 2019-2020 89.4% 1,610名</p> <p>(イ)室内楽事業</p> <ul style="list-style-type: none"> □顧客満足度 93.3% □合計入場者数 1,104人 ●11/2 ミュージック・イン・ザ・ダーク 94.4% 400人 ●1/13 石田泰尚 ベートーヴェンピアノ三重奏曲 全7曲演奏会 92.2% 704人 <p>(ウ)多様な音楽ジャンルの事業</p> <ul style="list-style-type: none"> □顧客満足度 94.6% □合計入場者数 9,301人 ●5/5 こどもの日コンサート 94.2% 3,550人 ●8/20~22 ヤング・アメリカンズ・ショー 98.8% 1,239人 ●10/24, 26 村治佳織の世界 91.6% 621人 ●10/27 わくわくJAZZ♪ 93.0% 1,179人 ●12/15 上原ひろみ JAPAN TOUR 2019 "SPECTRUM" 94.8% 1,918人 ●1/25, 26 デーモン閣下の邦楽維新Collaboration 95.0% 794人 <p>(エ)低料金・無料コンサート</p> <ul style="list-style-type: none"> □顧客満足度 92.4% □合計入場者数 52,802人 ●オルガン1ドルコンサート (クリスマス1,780名含む) 92.7% 13,671人 ●みなとみらいクラシック・マチネ 92.1% 5,225人 ※3/13公演中止 (新型コロナウイルス感染拡大防止対応のため) ●9~10月 心の教育ふれあいコンサート —% 33,906人
---	---	---

(2)新たな音楽文化を提案する、優れた創造・創作の拠点を形成するための取組

<p>[目指す成果]</p> <p>ア 高い独自性を持った企画を開催し、横浜みなとみらいホールを新たな音楽の創造の場・創作拠点として機能させることで、アーティスト育成や観客層の拡大など音楽芸術文化の発展に貢献します。音楽の専門家やコアなファン層から注目されることにより、ホールのステイタス向上を促し、結果として幅広い観客の獲得に繋がります。</p> <p>イ 「横浜音祭り2019」にあわせ、通常年以上に魅力的な「横浜芸術アクション事業」を実施し、音祭り開催主旨の実現に寄与します。</p> <p>[成果についての振り返り]</p> <p>ホールが企画した、オリジナル室内楽公演として「石田泰尚 ベートーヴェンピアノ三重奏曲全7曲演奏会」を開催しました。ベートーヴェン生誕250年となる2020年の幕開けにふさわしく、多数あるピアノ三重奏曲の中から「街の歌」や「大公」等の名曲を含む第1番～第7番を1日で披露する長大な公演を、石田泰尚、門脇大樹、津田裕也という、ホールに所縁ある気鋭の演奏家3人が集結し、「気力」「体力」「集中力」のすべてを傾けた演奏をしました。ホールの顔であるパイプオルガンLucyと、市内の各所にあるオルガンを活用し、地域の文化資産と魅力の再発見を目指した「パイプオルガンと横浜 in 横浜音祭り2019」では、想定を上回る多数の方に来場いただき、一部の会場では入場をお断りするほどとなりました。次回にむけて、整理券の配布などでの解決を検討しています。横浜芸術アクション事業では、「横浜音祭り2019」のメイン会場として、「横浜“発(初)”」やクリエイティブチルドレン、クリエイティブインクルージョンなどのテーマに沿った多種多様なプログラムを実施し、フェスティバルの目標の達成に寄与しました。</p>		
<p>[取組内容]</p> <p>ア 独自性の高い事業 (ア)ホールオリジナルの室内楽公演 ●石田泰尚 ベートーヴェンピアノ三重奏曲全7曲演奏会</p> <p>(イ)現代作曲家シリーズ ●若手作曲家を起用した「Just Composed2020」</p> <p>(ウ)オルガン企画 ●オルガン・1ドルコンサート ●Grand Organ Gala Concert ●パイプオルガンと横浜 in 横浜音祭り2019 ●クリスマス・パイプオルガン・コンサート</p>	<p>[達成指標]</p> <p>ア 独自性の高い事業 (ア)ホールオリジナルの室内楽公演 <input type="checkbox"/>顧客満足度 80% <input type="checkbox"/>入場者数 300人</p> <p>(イ)現代作曲家シリーズ <input type="checkbox"/>入場者数 200人</p> <p>(ウ)オルガン企画 <input type="checkbox"/>入場者数 15,500人</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>ア 独自性の高い事業 (ア)ホール企画のオペラ・ガラ公演 「石田泰尚 ベートーヴェンピアノ三重奏曲全7曲演奏会」 <input type="checkbox"/>顧客満足度 92.2% <input type="checkbox"/>入場者数 704人 ※2部構成で実施。</p> <p>(イ)現代作曲家シリーズ <input type="checkbox"/>3/21 「Just Composed2020」 公演中止(新型コロナウイルス感染拡大防止対応のため)</p> <p>(ウ)オルガン・シリーズ <input type="checkbox"/>入場者数 20,130人 ●オルガン・1ドルコンサート 11,891人 ●6/7 Grand Organ Gala Concert 1,374人 ●9/27～10/27 パイプオルガンと横浜の街 in 横浜音祭り2019 5,085人 ●12/23 クリスマス・パイプオルガン・コンサート 1,780人</p>

<p>新企画の「パイプオルガンと横浜」ではコンサートホール、ミッションスクール、教会等、市内各所のパイプオルガンをめぐり、多彩なオルガン音楽とともに横浜の街の魅力を再発見する契機とする。</p>		<p>※3/19「1ドル」は、公演中止(新型コロナウイルス感染拡大防止対応のため)</p>
<p>イ 横浜芸術アクション事業（横浜音祭り）</p> <p>※事業の再掲あり</p> <ul style="list-style-type: none"> ●金の卵見つけました ●こどもの日コンサート ●川瀬賢太郎指揮 神奈川フィルハーモニー管弦楽団 ハチャトゥリアン・コンチェルト ●おやこオペラ教室 ●横浜みなとみらいホール オープン・デー ●ショパン～永遠の貴公子をたどる ●わくわくプラス！ at 横浜音祭り2019 ●パイプオルガンと横浜 in 横浜音祭り2019 ●心の教育ふれあいコンサート ●村治佳織の世界 ●セミヨン・ビシュコフ指揮 チェコ・フィルハーモニー管弦楽団 ●わくわくJAZZ♪ ●ミュージック・イン・ザ・ダーク ●第38回横浜市招待国際ピアノ演奏会 ●Just Composed 2020 in 	<p>イ 横浜芸術アクション事業（横浜音祭り）</p> <p>□顧客満足度 80%</p> <p>□合計入場者数 42,100人</p>	<p>イ 横浜芸術アクション事業</p> <p>※事業については再掲</p> <p>□顧客満足度 94.2%</p> <p>□合計入場者数 53,707人</p> <ul style="list-style-type: none"> ●6/16 金の卵見つけました 96.4% 707人 ※入場者数は「金の卵探しています。」含む ●5/5 こどもの日コンサート 94.2% 3,550人 ●6/28 川瀬賢太郎指揮 神奈川フィルハーモニー管弦楽団 ハチャトゥリアン・コンチェルト 94.6% 981名 ●8/11 おやこオペラ教室 97.4% 418人 ●8/12 横浜みなとみらいホール オープン・デー 93.2% 2,072人 ●9/18 ショパン～永遠の貴公子をたどる 92.0% 1,502人 ●9/22 わくわくプラス！ at 横浜音祭り2019 97.2% 934人 ●9/27～10/27 パイプオルガンと横浜の街 in 横浜音祭り2019 92.4% 5,085人 ●9～10月 心の教育ふれあいコンサート -% 33,906人 ●10/24,26 村治佳織の世界 91.6% 621人 ●10/20 セミヨン・ビシュコフ指揮 チェコ・フィルハーモニー管弦楽団 93.6% 1,541人 ●10/27 わくわくJAZZ♪ 93.0% 1,179人 ●11/2 ミュージック・イン・ザ・ダーク 94.4% 400人 ●11/4 第38回横浜市招待国際ピアノ演奏会 93.0% 508人 ※関連2企画を含む

<p>Yokohama</p> <ul style="list-style-type: none"> ●音と光の動物園 ●だれでもピアノ 		<ul style="list-style-type: none"> ●3/21 Just Composed 2020 in Yokohama <p>※公演中止(新型コロナウイルス感染拡大防止対応のため)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●10/5 音と光の動物園 ー% 38人 ●10/6～10/20 だれでもピアノ ー% 390人
--	--	---

(3) 次代を担う芸術家、音楽と市民をつなぐ人材を育み、活動の機会を提供するための取組

<p>[目指す成果]</p> <p>ア 若手音楽家を鑑賞事業への出演や体験型事業の講師として起用することにより、芸術家の育成や支援の拠点機能を発揮します。音楽文化の普及啓発を担う人材としての成長も促します。</p> <p>イ 市民が鑑賞以外のさまざまな形で音楽文化と積極的に関わる環境を提供します。</p> <p>[成果についての振り返り]</p> <p>「みなとみらいクラシック・マチネ」「わくわくプラス!」「わくわくJAZZ♪」「横浜市招待国際ピアノ演奏会」など、ホールが独自に制作する企画において、若手音楽家を積極的に登用し、多数の来場者の前で演奏してもらうことで、その存在と魅力を広く伝えるとともに、様々な形でアーティストの研鑽の場としました。</p> <p>新型コロナウイルスの影響で、「Just Composed」とその関連企画が中止になったものの、委嘱作品と再演のための編曲は完成しており、別の機会での発表を模索しています。</p> <p>みなとみらいSuper Big Bandの育成活動では、台風や新型コロナウイルスなどにより演奏機会が失われた場面もありましたが、有料老人ホームでの演奏など新たな活躍の場も生まれており、バンドとしての演奏技術やメンバーのモチベーションが高いレベルで維持されており、次世代育成の場として良い環境となっています。</p> <p>専門的な機能や能力を持つ組織や団体・学校等と連携や、地域の文化的資源であるアートNPO法人などとの協働は、「パイプオルガンと横浜の街」などの新規のプログラムも加わり、さらなる広がりを見せています。</p>		
<p>[取組内容]</p> <p>ア 若い音楽家の育成や支援</p> <p>(ア)演奏会への出演</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「みなとみらいクラシック・マチネ」「わくわくプラス! at 横浜音祭り2019」「わくわくJAZZ♪」等への登用 	<p>[達成指標]</p> <p>ア 若い音楽家の育成や支援</p> <p>(ア) 演奏会への出演</p> <p>□若手アーティストの登用</p> <p>10人</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>ア 若い音楽家の育成や支援</p> <p>(ア) 演奏会への出演</p> <p>□若手歌手/演奏家登用13人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みなとみらいクラシック・マチネ 辻彩奈、金子三勇士、中野翔太、北村朋幹 ・横浜市招待国際ピアノ ドミトロー・チョニ、阿見真依子、エリザヴェータ・ウクラインスカヤ、今田篤、アレクサンダー・ガジェヴ、アレクセイ・メリニコフ(ロシア) ・1ドル・コンサート 山司恵莉子 ・ショパン～永遠の貴公子をたどる 實川風、福間洸太郎

<p>(イ)現代の作曲家育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ●Just Composed 開催 ●関連プレトーク開催 <p>(ウ)一流奏者の指導を少年期から体験させる</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「みなとみらい Super Big Band」 ●「オルガン体験弾いてみよう」 ●「金の卵探しています」 <p>(エ)オルガニスト育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ●オルガニスト・インターンの育成 <p>(オ)ピアニスト育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ●第 38 回横浜市招待国際ピアノ演奏会の開催 <p>イ 鑑賞以外の場面で芸術家や音楽と市民をつなぐ事業</p> <p>(ア)音楽大学やNPO 法人、地域企業等との連携による事業の実施</p>	<p>(イ)現代の作曲家育成</p> <ul style="list-style-type: none"> □若手作曲家 1名の登用 <p>(ウ)一流奏者の指導を少年期から体験させる</p> <ul style="list-style-type: none"> □「みなとみらい Super Big Band」 30人参加 □「オルガン体験弾いてみよう」 20人参加 □「金の卵探しています」 30人申し込み <p>(エ)オルガニスト育成</p> <ul style="list-style-type: none"> □1名の採用育成 <p>(オ)ピアニスト育成</p> <ul style="list-style-type: none"> □若手ピアニスト6名の起用 <p>イ 鑑賞以外の場面で芸術家や音楽と市民をつなぐ事業</p> <p>(ア)音楽大学・NPO・企業との連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> □提携事業 5事業 	<p>(イ)現代の作曲家育成</p> <ul style="list-style-type: none"> □「3/21 Just Composed」「3/14 関連プレトーク」公演中止 (新型コロナウイルス感染拡大防止対応のため) <p>(ウ)一流奏者の指導を少年期から体験させる</p> <ul style="list-style-type: none"> □「みなとみらいSuper Big Band」 48人参加 □「オルガン体験弾いてみよう」 20人参加 □「金の卵」 65人申し込み <p>(エ)オルガニスト育成</p> <ul style="list-style-type: none"> □2名(三上郁代、東方理紗)をインターンに採用し、育成 <p>(オ)ピアニスト育成</p> <ul style="list-style-type: none"> □若手ピアニスト6名を起用して開催 ドミトロー・チョニ(ウクライナ) 阿見真依子(日本) エリザヴェータ・ウクラインスカヤ(ロシア) 今田篤(日本) アレクサンダー・ガジェヴ(イタリア) アレクセイ・メリニコフ(ロシア) <p>イ 芸術家や音楽と市民をつなぐ人材の育成</p> <p>(ア)音楽大学・NPO・企業等との連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> □提携事業 8事業 <ul style="list-style-type: none"> ・第11回国際シニア合唱祭 (共催:NPO法人ゴールデンウェーブ) ・第42回ハマのJACK演奏会 金の卵見つけました、オープン・デー (共催:NPO法人ハマのJACK) ・おやこオペラ教室
--	---	---

		<p>(協力:NPO法人横浜シティオペラ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヤングアメリカンズ・ジャパンツアー 2019 (共催:NPO法人じぶん未来クラブ) ・発達障がい支援ワークショップIN横浜「音と光の動物園」 (共催:東京藝術大学COI拠点 公益財団法人ベネッセこども基金 NPO法人ADDS 協力:株式会社ヤマハミュージックジャパン、 金沢大学子どものこころの発達研究センター) ・だれでもピアノ (共催:東京藝術大学COI拠点) ・ミュージック・イン・ザ・ダーク (共催:東京藝術大学COI拠点) ・パイプオルガンと横浜の街 (協力:神奈川県民ホール(公益財団法人神奈川県芸術文化財団) フェリス女学院大学音楽学部 横浜英和学院 横浜アンデレ教会 日本基督教団紅葉坂教会 横浜指路教会)
--	--	--

(4) 未来を担う子どもたちに音楽を知り、学び、体験する機会を提供するための取組

[目指す成果]

こどもを対象とした鑑賞事業や体験事業を施設内外で実施します。障がいのあるこどもを対象とした事業に継続して取り組みます。次代の市民生活をより豊かにするため音楽文化醸成をはかるとともに、音楽体験を通してこどもの創造性、表現力、豊かな感性を育成します。

[成果についての振り返り]

夏休みこども対象事業を、横浜みなとみらいホールと隣接する遊園地と連携して「音楽の遊園地」に見立てたフェスティバルにしたことでワクワク感を演出し、より注目されやすい形での開催となりました。会期中のオープン・デーを中心に既存の企画も実施方法等に検討を加えることで、子どもから大人まで多くの方にご来場いただきました。

こどもを対象とした各鑑賞事業も、例年通りの開催形態を維持しつつ、わかりやすいプログラムやSNS等を使った広報などにより、目標人数を上回る人数の来場となりました。

障がいのある子どもを対象とする事業では、「盲特別支援学校オルガンワークショップ」では、今年度も助成金を活用してポジティブオルガンをレンタルし、ホールのパイプオルガンとの相違点と共通点を知るとともに、自由に楽器に触れられる機会を広げました。3年目となる「音と光の動物園」では、これまでの開催で得られた蓄積と共

催する専門組織の知見を活用して、より円滑な運営となりました。また、金沢大学との連携により、発達障がいの子どものこのプログラムによりストレスを感じるかという、医学的な観点からのプログラムの効果を測る試みにも取り組みました。

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>(ア)夏休み子ども対象事業</p> <p>●横浜みなとみらいホール フェスティバル”夏” みなとみらい遊音地</p>	<p>(ア)夏休み子ども対象事業</p> <p><input type="checkbox"/> 8月に3日間開催</p> <p><input type="checkbox"/> 顧客満足度 80%</p> <p><input type="checkbox"/> 入場者数 3,000人</p>	<p>(ア)夏休み子ども対象事業</p> <p><input type="checkbox"/> 顧客満足度 93.0%</p> <p><input type="checkbox"/> 入場者数 5,191人</p> <p>横浜みなとみらいホール フェスティバル”夏” みなとみらい遊音地 (8/8～12開催)</p>
<p>(イ)子どもを対象とした鑑賞事業</p> <p>●心の教育ふれあいコンサート</p> <p>●0歳からのオルガンコンサート</p> <p>●こどもの日コンサート</p>	<p>(イ)子どもを対象とした鑑賞事業</p> <p><input type="checkbox"/> 入場者数 34,600人</p>	<p>(イ)子どもを対象とした鑑賞事業の開催</p> <p><input type="checkbox"/> 入場者数 39,284人</p> <p>●9～10月心の教育ふれあいコンサート 33,906人</p> <p>●9/6 0歳からのオルガンコンサート 1,828人</p> <p>●5/5 こどもの日コンサート 3,550人</p>
<p>(ウ)障がいのある子ども向け事業</p> <p>●盲特別支援学校との提携事業</p>	<p>(ウ)障がいのある子ども向け事業</p> <p><input type="checkbox"/> 年間2回開催</p>	<p>(ウ)障がいのある子ども向け事業</p> <p><input type="checkbox"/> 年間2回開催</p> <p>●盲特別支援学校との提携事業 (6/19 中学部、7/10 小学部)</p> <p>●発達障がい支援ワークショップIN横浜「音と光の動物園」</p>

(5) 音楽文化の持つ可能性、文化芸術の持つ社会的な力を活かし、地域社会に貢献する取組

[目指す成果]

音楽文化の持つ力を活かしアウトリーチ事業を実施します。地域コミュニティに活力をもたらす事業や、街の賑わい創りに貢献する事業、ホールへの来訪が難しい方々に音楽の魅力を直接伝える事業などに取り組みます。

[成果についての振り返り]

市内の学校へ、プロのアーティストを講師として開催するアウトリーチの「学校プログラム」では、3校でパーカッションのプログラムを実施しました。講師を交えた事前の打ち合わせを密に行うことで、プログラムの中身や目指すもの、講師のキャラクターやスキルなどを、担当の先生にきちんとご理解いただいたうえで臨むことができたため導入から最後の発表会までスムーズに実施できました。

近隣商業施設との協働によるアウトリーチプログラムでは、音楽活動を通して街の賑わい創りに寄与しました。レクチャーコンサートや、公演の関係者・出演者、そのジャンルに精通した講師による公演企画と連動したレクチャーでは、参加者が公演をより一層楽しめるようになったり、興味が深まることで、本体公演をより盛り上げる一助ともなっています。

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
(ア) 小学校におけるアウトリーチ事業	(ア) 小学校におけるアウトリーチ事業 <input type="checkbox"/> 3校	(ア) アウトリーチ事業 <input type="checkbox"/> 「学校プログラム」 3校で実施 12/11～13 東山田小学校 (パーカッション体験) 1/8、1/9、1/22 芹が谷小学校 (パーカッション体験) 1/17、1/20、1/21 小菅ヶ谷小学校 (パーカッションの体験) ※3/3開催予定の新吉田第二小学校でのプログラムは開催中止(新型コロナウイルス感染拡大防止対応のため)
(イ) 市内の商業施設等でのアウトリーチ事業	(イ) 市内の商業施設等でのアウトリーチ事業 <input type="checkbox"/> 年間2回以上開催 クイーンモールミュージシャン、クリスマスツリー点灯式等への演奏協力。	(イ) 市内の商業施設等でのアウトリーチ事業 <input type="checkbox"/> 12/17 みなとみらいスーパー・ビッグ・バンドライブ@クイーンズサークル
(ウ) レクチャーコンサート	(ウ) レクチャーコンサート <input type="checkbox"/> 総入場者数 120人 <input type="checkbox"/> 2回開催 <input type="checkbox"/> その他レクチャー等 2回開催	(ウ) レクチャーコンサート <input type="checkbox"/> 総入場者数 165人 <input type="checkbox"/> 試聴ラウンジ 4回開催 9/16、10/6、10/14、2/1の4回。総入場者数165人 3/1は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 <input type="checkbox"/> その他レクチャー等 2回開催 ・6/28 「ハチャトゥリアン・コンチェルト」 池辺館長のプレトーク ゲスト：川瀬賢太郎 6/28開場後18:40～18:55 ・10/20 「チェコ・フィルハーモニー管弦楽団」 友の会入会キャンペーン：入会金無料と特典価格 10/20事前レクチャー：「チェコ・フィルハーモニー管弦楽団」開演前のチェコ・フィルスタッフによる友の会会員、MMCC、近隣企業勤務者対象。 ・11/4特別レクチャー 古屋晋一&高橋健一郎 (横浜市招待国際ピアノ演奏会関連企画) ※「白石美雪によるJust Composed 2020の楽しみ

		方」(Just Composed 2019 in Yokohama 関連企画) は開催中止(新型コロナウイルス感染症拡大防止対応のため)
--	--	--

(6)ホールにおいて蓄積された音楽に関する情報やネットワーク、ノウハウを活かした
市民の音楽

<p>[目指す成果]</p> <p>ア 主催公演の記録化、ホール公演情報の整理</p> <p>主催公演やその準備・練習風景等を写真・映像・音声等で記録します。記録の一部はホールのプロモーションも兼ねて、施設内やインターネットで公開し、ホールの集客につなげます。施設の貴重な記録として管理し主催事業の立案等にも活用します。</p> <p>イ 市民の音楽活動支援</p> <p>芸術家や諸機関とのネットワーク、主催公演での経験等を活かし、協力公演や貸館公演などホールに利用者が訪れるさまざまな場面でコンサートの開催に関わる支援を行います。また音楽大学学生のインターンや一般学生の職業体験を幅広く受け入れ、ホールでの経験が施設外にも波及して役立つよう努め、地域の主要な音楽専門施設として施設内にとどまらない役割を担います。</p> <p>[成果についての振り返り]</p> <p>「わくわくプラス！」では、昨年立ち上げたYouTubeチャンネル「横浜みなとみらいホール吹奏楽同好会」を活用し、今回の参加者募集から、練習風景、参加者や出演のプロ奏者のインタビューなどの動画で本公演までを盛り上げ、さらに、本公演の様子のレポート動画を事後に公開して本番の熱気を記録に残しました。</p> <p>また、昭和音楽大学でアートマネジメントを学ぶ学生をインターンシップ生として受け入れ、「わくわくプラス!」「わくわくJAZZ」などの参加型事業に、練習段階から本番まで通して参画することで、公演制作の過程を実践で体験してもらいました。</p>		
<p>[取組内容]</p> <p>ア 公演情報の記録・整理と発信</p> <p>イ コーディネーター機能</p>	<p>[達成指標]</p> <p>ア 公演情報の記録・整理と発信</p> <p><input type="checkbox"/>主催公演等の記録のインターネットでの公開 2件</p> <p>イ コーディネーター機能</p> <p><input type="checkbox"/>音楽大学学生のインターン受け入れ1件</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>ア 公演情報の記録と整理</p> <p>○「わくわくプラス! at横浜音祭り2019」の公演本番を収録したレポート動画を公開。</p> <p>○広報販促用のプロモーションとして、「ハチャトリアン・コンチェルト」「わくわくプラス! at横浜音祭り2019」「わくわくJAZZ」「チェコ・フィルハーモニー管弦楽団」などでインタビュー動画等を公開。</p> <p>イ コーディネーター機能</p> <p><input type="checkbox"/>1件</p> <p>昭和音楽大学のインターンシップ研修生の受け入れ(再掲:教育機関との協働・連携)</p>

6 運営についての達成状況

(1) 利用者のニーズや利便性に考慮し、柔軟に対応して施設機能を最大限に発揮するための取組

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p><u>ア 市民の創作活動・発表の場として広く認知</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地元オーケストラ団体との連携によるレセプションルーム活用事業 ● レセプションルームの利用パッケージプランのPR <p><u>イ 音楽を楽しむ層の拡大</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 企業等のコンベンションや顧客向けコンサート等にも施設を提供することで、新たにコンサートホールに足を運ぶ層を獲得します。 ● クラシック音楽にとどまらず、ジャズやポップスなど、多様なジャンルの音楽利用を柔軟に受け入れ、幅広い客層がホールへ足を運ぶ機会をつくれます。 	<p><u>ア 市民の創作活動・発表の場として広く認知</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □ 連携事業：年1回 □ レセプションルームの利用パッケージプランPR：通年 <p><u>イ 音楽を楽しむ層の拡大</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □ 年3件 ■ 利用希望の方と丁寧な打ち合わせを行い、利用者の拡大をはかるとともに、来場するお客様層も広げます。 ■ 「横浜音祭り」の利用者への周知・広報等、市と連携して行います。 	<p><u>ア 市民の創作活動・発表の場として広く認知</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □ 連携事業 <ul style="list-style-type: none"> ・「試聴ラウンジ」「GRAND ORGAN GALA」「横浜美術館連携コンサート」における神奈川フィルとの連携事業 3回 □ レセプションルームPR <ul style="list-style-type: none"> ・通年をとおして毎月1日の施設利用申請受付日にPR <p><u>イ 音楽を楽しむ層の拡大</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □ 顧客向けコンサート：6件実施 ■ フランス映画祭オープニング（6月）、TICADチャリティコンサート（8月）に協力・実施し、幅広い層のお客様をお迎えしました。 ■ 「横浜音祭り」では、館内の装飾等によるPRや、レセプションリストへの「横浜音祭り」についての説明の場を設けるなど、横浜市と連携して取り組みました。
<p><u>ウ 質の高いサービスを安定的に提供</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● レセプションリスト研修の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・新採用時研修 ・フォローアップ研修 ・チーフ研修 ・コーチャー研修 ・全体研修 ・避難訓練 	<p><u>ウ 質の高いサービスを安定的に提供</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □ レセプションリスト研修 <ul style="list-style-type: none"> ・採用時2日間 ・採用1か月後1回、6か月後1回 ・年1回 ・年1回 ・年1回 ・年2回 	<p><u>ウ 質の高いサービスを安定的に提供</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 2020年末で長期休館に入ることから、新規の採用行わず、以前在籍していた方数名の再雇用を行うことで、サービスの質を保つ体制を整えました。 ■ 8月の全体研修では、横浜市文化観光局横浜魅力づくり室の方を講師に、「横浜のブランディング」についてお話を伺い、今後の「横浜みなとみらいホール」の再発見につなげました。 ■ 2月の研修では、外部の方を講師に「感情労働」をテーマにし、「感情労働」への理解と「横浜みなとみ

		らいホール」で働く意義を再認識する場となりました。
--	--	---------------------------

(2) 日本を代表するとともに、市民に身近で愛されるコンサートホールとしてのサービスとホスピタリティを提供するための取り組み

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p><u>ア 利用促進</u></p> <p>●近隣企業等にも利用促進をはかります。</p> <p>●利用率</p> <p>大ホール</p> <p>小ホール</p> <p>リハーサル室</p> <p>レセプションルーム</p> <p>音楽練習室</p> <p><u>イ 満足度の高い運営</u></p> <p>●レセプションリスト・マネージャーミーティングの実施</p> <p>●運営面から「横浜音祭り」の賑わいづくりに寄与します</p>	<p><u>ア 利用促進</u></p> <p>□近隣企業の顧客向けコンサート：年3件</p> <p>□利用率</p> <p>* 96% (H29実績96%)</p> <p>* 97% (H29実績100%)</p> <p>* 70% (H29実績70%)</p> <p>* 36% (H29実績36%)</p> <p>* 83% (H29実績83%)</p> <p>■利用率については、前年度実績ベースの目標としますが、施設・舞台設備や楽器等の緊急の不具合対応に備え、適宜利用調整を行います。</p> <p><u>イ 満足度の高い運営</u></p> <p>●レセプションリスト・マネージャーミーティングの実施</p> <p>□年10回</p> <p>■研修やミーティングを通して、対応の統一化、平準化を図り、質の高いかつ丁寧であたたかいサービスを提供します。</p> <p>■ホールの顔であるレセプションリストが、「横浜音祭り」の盛り上げや、賑わい</p>	<p><u>ア 利用促進</u></p> <p>□顧客向けコンサート：6件実施</p> <p>・自動車会社主催：7/16、11/18、12/10、12/17、2/4</p> <p>・新聞社主催：1/28</p> <p>□利用率</p> <p>*大ホール91%</p> <p>*小ホール93%</p> <p>*リハーサル室66%</p> <p>*レセプションルーム31%</p> <p>*音楽練習室72%</p> <p>※2月末～3月においての、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による、大小ホールの利用キャンセル、練習室等の休室の影響を含む。</p> <p><u>イ 満足度の高い運営</u></p> <p>□年12回</p> <p>■レセプションリスト研修、マネージャーミーティングの場を有効に活用し、業務・対応確認等を行い、より質の高いサービスの提供につなげました。</p> <p>■「横浜音祭り」期間には、前回の音祭りで制作したオリジナルスカーフを身に着け、「横浜音祭り」のPRにつながりました。</p>

<p><u>ウ 施設見学</u></p> <p>●通常のホール利用下見 対応</p> <p><u>エ 物販</u></p> <p>●ホールと横浜の魅力を 発信する物販に取り組み ます。</p> <p><u>オ 問合せ相談・チケット センター窓口</u></p> <p>●業務の基準に従い適切 に実施します。</p> <p><u>カ ドリンクコーナー</u></p> <p>大ホール・小ホールホワイ エに設置されているドリ ンクコーナーにおいて主 催者の求めに応じ公演開 催時に飲料等の飲食サー ビスを提供できる体制を 用意します。</p> <p><u>キ 託児サービス</u></p> <p>●HP 等を活用した託児サ ービスの周知</p>	<p>づくりにつながるようお 客様をお迎えします。</p> <p><u>ウ 施設見学</u></p> <p>□年間 110 件</p> <p>■利用下見だけでなく、利用 を検討される方のための 下見にも柔軟に対応し、 「利用したいホール」と思 っていただけるよう、ホー ルをPRします。</p> <p><u>エ 物販</u></p> <p>□オリジナル商品をイベン ト時にノベルティとして 活用：通年</p> <p>□横浜をアピールする物販 イベント実施：6 回</p> <p><u>オ 問合せ相談・チケットセ ンター窓口</u></p> <p>■丁寧で正確な対応を実施 します。</p> <p><u>カ ドリンクコーナー</u></p> <p>■業務の基準に従い適切に 実施します。</p> <p>□横浜ベイホテル東急との 意見交換 年 2 回</p> <p><u>キ 託児サービス</u></p> <p>□年 2 回以上</p>	<p><u>ウ 施設見学</u></p> <p>□年間 76件</p> <p>・利用下見：63件 ・視察・施設見学・撮影下見等：13件</p> <p><u>エ 物販</u></p> <p>□横浜をPRする物販イベント実施 ・「オルガン1ドルプラス」として実施（3回）</p> <p><u>オ 問合せ相談・チケットセンター窓口</u></p> <p>■急な公演中止や払い戻し対応なども含め、業務の基 準に従い適切に実施しました ※新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、公演中 止・延期等が数多くあり、それに伴うお問合せ・ 払戻し対応についても、丁寧に対応しました。</p> <p><u>カ ドリンクコーナー</u></p> <p>□安全性の確保、よりよい顧客サービス提供のため、 横浜ベイホテル東急との意見交換 年3回実施</p> <p><u>キ 託児サービス</u></p> <p>■HPやコンサートカレンダー（年4回発行）、各公演 チラシにも託児情報を掲載し、サービスの周知をは かりました。</p>
--	--	---

(3) プロモーションの充実

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p><u>ア 効率的・戦略的プロモーション</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 報道関係と業界関係者との関係構築 ● 情報発信ツールの強化 	<p><u>ア 効率的・戦略的プロモーション</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 交通広告等の出稿：年1回 <input type="checkbox"/> プレス懇談会 年1回 <input type="checkbox"/> 各媒体への情報、広告掲載：月100件 <input type="checkbox"/> 公開リハーサル実施：計2回 <input type="checkbox"/> コンサートカレンダー発行：年4回 <input type="checkbox"/> 年間事業紹介紙発行：年1回 <input type="checkbox"/> 音祭り実行委員会と共同で専門誌に広告掲出 	<p><u>ア 効率的・戦略的プロモーション</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 交通広告：通年で実施 12/23「クリスマス パイプオルガン コンサート」をクリスマスで賑わう沿線街で宣伝展開。 有料媒体：みなとみらい線みなとみらい駅・馬車道駅で、ポスター掲出、デジタルサイネージ、サイネージドアビジョンを実施。 協賛実施：横浜高速鉄道の協賛で、みなとみらい線横浜・新高島・みなとみらい・馬車道の4駅でポスター掲出（無料） <input type="checkbox"/> プレス懇談会を実施 1回 2/19実施、79名 <input type="checkbox"/> 各媒体への情報広告掲載（平均351件/月） 新聞477、雑誌349、フリーペーパー391、WEB2,951、その他43 <input type="checkbox"/> 公開リハーサル実施 3回 神奈川フィルと2回、MMCJと1回 <input type="checkbox"/> ロビーコンサート実施 1回 <input type="checkbox"/> コンサートカレンダー発行 年6回 3か月ごとを2019年度から2か月に1度の頻度に変更 5,7,9,11,1,3月に、各12,000部発行 <input type="checkbox"/> 年間カレンダーの発行 2020年度主要ラインナップ 2/17に、15,000部波高
<p><u>イ WEBを活用したプロモーション</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● ホームページでの情報発信 ● メールマガジンでの情報配信 ● ツイッターでの情報配信 ● WEBでのチケット販売推進 	<p><u>イ WEBを活用したプロモーション</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> HPトップページアクセス数：年35万件 <input type="checkbox"/> メールマガジン配信 月1回 <input type="checkbox"/> メールマガジン登録 8,000名 <input type="checkbox"/> ツイッター発信 年間200ツイート <input type="checkbox"/> ツイッターフォロワー 4,500名 	<p><u>イ WEBを活用したプロモーション</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> HPトップページアクセス数：375,949アクセス <input type="checkbox"/> メールマガジン配信 4月～2020年3月まで毎月&特別配信/全17回配信 <input type="checkbox"/> メールマガジン登録数：13,267人 <input type="checkbox"/> ツイッターの発信：ツイート ツイート712、リツイート4,616、いいね16,508 <input type="checkbox"/> フォロワー：7,172人 ■ チケットセンターWEB会員の登録動向と購入動向を調査して販売方法に反映しました。 WEB会員30,990名（チケットWEB会員30,235名、友の会WEB会員755名）

		<p>【新型コロナウイルス感染症対応について】</p> <p>■新型コロナウイルス感染症拡大に伴い必要となる対応について、ご利用者様およびご来場者様別にとりまとめ、当館ウェブサイトを通じて適宜ご案内しました。</p> <p>■感染症拡大に伴う利用中止、延期や中止など公演情報の変更についてまとめサイトを作成したうえで逐次情報を更新しました。</p>
--	--	--

(4) 条例の遵守

<p>[取組内容]</p> <p><u>ア 休館日</u></p> <p>●保守点検、定期整備や修繕のため、必要な施設点検日（休館日）を設定します。</p> <p><u>イ 開館時間</u></p> <p>●条例及び規則に基づく設定</p> <p>●利用者の希望等、延長利用などに柔軟に対応します。</p> <p><u>ウ 利用料金等</u></p> <p>●条例に基づいた適切な料金徴収</p>	<p>[達成指標]</p> <p><u>ア 休館日</u></p> <p>□施設保全の必要性の観点から、適正な休館日（32日）を確保します。休館日の設定に際しては利用ニーズを見極めながら影響の少ない時期/曜日への設定を行います。また通常開館日の利用のない枠にも保守を実施する等、柔軟に対応します。</p> <p><u>イ 開館時間</u></p> <p>□9：00～22：00</p> <p>■早朝利用、深夜利用など可能な範囲で柔軟に対応します。</p> <p><u>ウ 利用料金等</u></p> <p>■条例に基づく適正な料金徴収を行います。</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p><u>ア 休館日</u></p> <p>□施設点検日（休館） 33日</p> <p>複数の定期点検、大規模改修の現地調査などを効率的に行い、施設点検日を有効に活用しました。</p> <p><u>イ 開館時間</u></p> <p>□9：00～22：00</p> <p>■早朝利用、深夜利用など可能な範囲で柔軟に対応しました。特に22：00以降の利用も増えてきており、舞台・警備・レセプションист等と連携を図りながら対応しました。</p> <p>※2月末～3月末までは新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、練習室を休室として対応しました。</p> <p><u>ウ 利用料金等</u></p> <p>■条例に基づく適正な料金徴収を行いました。</p>
--	---	---

<p>エ 貸出業務</p>	<p>エ 貸出業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ■利用者ニーズに配慮し、条例・規則に基づいた貸出を実施します。 ■撮影等の利用についても柔軟に対応します。 	<p>エ 貸出業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ■条例・規則に基づき、利用者ニーズに配慮した貸出を行いました。 ■実際の撮影には至らなかったものの、撮影希望問合せや撮影下見希望に柔軟に対応しました。 ■新型コロナウイルス拡大防止対応として、催しを実施される利用者には、横浜市の方針およびホールから協力いただきたい内容をご説明し、利用者・来場者・ホールスタッフの安全確保に努めました。 ■各フロアへの消毒液の設置、お客様同士の間隔の確保、クロークや給水器の利用中止、スタッフのマスク着用、適宜サインの設置など公演運営に際して感染症対策として適切な対策を講じました。 ■来場者の体温測定を行うためサーマルカメラの導入を検討しました。
<p>オ 留意事項</p>	<p>オ 留意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ■条例、規則に基づき、設置目的や利用者の安全等に配慮した貸出を実施します。 	<p>オ 留意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ■条例・規則に基づき、設置目的や利用者の安全等に配慮した貸出を行いました。

利用状況等について

施設名	令和元年度	
	稼働率	利用者人数
大ホール	91% (89%)	356,717 人
小ホール	93% (82%)	74,502 人
リハーサル室	66% (48%)	12,988 人
音楽練習室	72%	17,783 人
レセプションルーム	31%	6,239 人
その他	—	2,775 人
合計		471,004 人

※稼働率：日にち単位（時間帯単位）

7 施設維持管理について

(1) 快適な環境を維持するとともに、安全かつ安心して利用できる施設保全

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p><u>ア 適切な管理</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●パイプオルガンやピアノの定期的メンテナンス実施 ●舞台・音響・照明の専門業者に舞台技術を委託 ●統括管理・設備管理・清掃管理を専門業者に委託し、相互の連携をはかる。 ●横浜市による大規模修繕計画具体化への協力 ●QSY 管理組合や横浜市と連動した危機管理の実施 ●過失事故の防止 	<p><u>ア 適切な管理</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □定期メンテナンス 年1回 <ul style="list-style-type: none"> ・パイプオルガン 年1回 ・コンサートピアノ 年1回 ・練習室ピアノ 年12回 ・リハーサル室ピアノ 年1回 ・楽屋ピアノ 年3回 ■設備不具合や要清掃箇所など日々の連携をはかるとともに、連絡票等での対応チェックを行います。 ■専門業者への委託による専門知識を活用し、修繕時期の決定、省エネ提案などに反映させます。 ■ホール建物/諸設備の現状などの情報交換を密にはかり、大規模修繕計画の具体化に協力します。 <p>□過失事故0件</p>	<p><u>ア 適切な管理</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □定期メンテナンス <ul style="list-style-type: none"> ・パイプオルガン保守：1/14-17 ・コンサートグランドピアノ保守点検 スタインウェイ5号機：1/9・10 スタインウェイ6,7号機：1/24・28、2/24・25 スタインウェイ8号機：8/13・14 ヤマハCFX：8/15・16 ベーゼンドルファー：3/2・3 ・練習室ピアノ：毎月実施（年12回） ・リハーサル室ピアノ：スタインウェイ3号機 8/15・16 ・楽屋ピアノ：7、10、2月実施（年3回） ■業務連絡票での情報伝達等、設備不具合や要清掃箇所について情報を共有し、適切に対応しました。 ■専門業者への委託による専門知識を活用し、修繕の相談や提案等、相互の連携を密にはかりました。 ■令和2年度からの大規模改修について、横浜市との協議や現地調査対応、各所との調整など、計画の具体化に協力しました。 <p>□過失事故0件</p>
<p><u>イ 施設維持管理業務</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●QSY 管理組合事務局会議、管理打合せ等に参加し、周辺との連携をはかります。 ●設備関係の点検・定期整備業務 ●舞台関係の点検・定期整備業務 ●設備・舞台スタッフとの小破修繕にかかる情報交換 	<p><u>イ 施設維持管理業務</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■会議への参加、必要事項を施設内に周知 ■点検・定期整備事項について、年間計画作成・実施 □客席保守点検：大小ホールとも 年2回 □舞台照明定期保守 年3回 □舞台音響定期保守 年2回 □舞台機構定期保守 年3回 	<p><u>イ 施設維持管理業務</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■QSY管理組合会議への参加 <ul style="list-style-type: none"> ・毎月の管理組合会議／電気連絡会に参加 ■年間計画作成・実施 □客席保守点検：年2回実施 <ul style="list-style-type: none"> ・大ホール 年2回実施 ・小ホール 年2回実施 □舞台照明定期保守 6/10・24、10/21・11/5、2/10・2/25 □舞台音響定期保守 8/13-15、2/12-14 □舞台機構定期保守 7/9、11/25、3/9

<p><u>ウ 環境維持管理業務</u></p> <p>●法令等に基づき、適正な施設維持管理に努めます。空気環境測定・清掃等の仕様を定めて建築衛生環境を維持管理します</p> <p><u>エ 保安警備業務</u></p> <p>●業務の基準に基づき保安警備業務を適切に行います。</p> <p><u>オ 駐車場・搬入口管理業務</u></p> <p>●業務の基準に基づき駐車場御利用者等の安全確保に努めます。一般歩道に面した搬入口での搬出入には警備員が立ち会います。</p> <p><u>カ 6階屋上庭園の取り扱い</u></p> <p>●植栽の手入れを、統括管理業者を通じて専門業者に委託します。</p> <p>●植栽や屋上の劣化状況を把握し、横浜市と共有します。</p> <p>●劣化が進行しているウッドデッキの安全確認を配慮します。</p>	<p>回</p> <p><u>ウ 環境維持管理業務</u></p> <p><input type="checkbox"/>空気環境測定 年6回</p> <p><input type="checkbox"/>照度測定 年2回</p> <p>■ごみ分別の徹</p> <p><u>エ 保安警備業務</u></p> <p><input type="checkbox"/>過失事故0件</p> <p><u>オ 駐車場・搬入口管理業務</u></p> <p><input type="checkbox"/>過失事故0件</p> <p><u>カ 6階屋上庭園の取り扱い</u></p> <p><input type="checkbox"/>植栽手入れ 年5回</p> <p>■日々の状況把握に努めます。</p>	<p>■設備・舞台スタッフと情報交換し、適切に小破修繕に対応しました。</p> <p>ウ 環境維持管理業務</p> <p><input type="checkbox"/>空気環境測定 年6回実施</p> <p><input type="checkbox"/>照度測定 年2回実施</p> <p>■ごみ分別は日常的に実施しています。</p> <p>エ 保安警備業務</p> <p><input type="checkbox"/>過失事故0件</p> <p>オ 駐車場・搬入口管理業務</p> <p><input type="checkbox"/>過失事故0件</p> <p>カ 6階屋上庭園の取り扱い</p> <p><input type="checkbox"/>植栽手入れ 年5回実施</p> <p>■ウッドデッキの安全確認</p> <p>定期的に安全確認を実施し、不具合が発見された場合は都度応急対応をおこないました。</p>
---	--	--

<p><u>キ 防災等</u></p> <p>●業務の基準に基づき、防火防災に努めます。</p> <p><u>ク 緊急時の対応</u></p> <p>●防災マニュアル、危機管理マニュアル</p> <p>●救急要請、事故報告</p> <p><u>ケ 有資格者の配置</u></p> <p>●電気主任技術者</p> <p>●建築物環境衛生管理技術者</p> <p>●ボイラー技師</p> <p>●無線従事者</p> <p>●甲種防火管理者及び防災管理者</p> <p><u>コ 条例で定める業務以外で施設を使用する場合</u></p> <p>●条例及び規則に基づき、利用申請について審査し、適正な手続きを行います。</p>	<p><u>キ 防災等</u></p> <p>■QSY 防火防災管理協議会に参加し、地域全体の防災関連情報を共有します。</p> <p><input type="checkbox"/>防災管理自主点検 年2回</p> <p><input type="checkbox"/>防災設備点検 年1回</p> <p><input type="checkbox"/>消防訓練・防災訓練 年2回</p> <p><u>ク 緊急時の対応</u></p> <p>■施設内で周知します。</p> <p>■緊急時の救急要請、事故報告を速やかに行うとともに、スタッフへの周知を徹底します。</p> <p><u>ケ 有資格者の配置</u></p> <p>■QSY 管理組合の電気主任技術者をもって配置にかえます。</p> <p>■管理センターに建築物環境衛生管理技術者及びボイラー技士者を配置</p> <p><input type="checkbox"/>無線従事者 2名配置</p> <p><input type="checkbox"/>防火・防災管理者 職員1名配置</p> <p><u>コ 条例で定める業務以外で施設を使用する場合</u></p> <p>■事例が発生する場合、速やかに手続きを行います。</p>	<p><u>キ 防災等</u></p> <p>■QSY防火防災管理協議会に参加・情報共有</p> <p><input type="checkbox"/>防災管理自主点検 年2回</p> <p><input type="checkbox"/>防災設備点検 年1回</p> <p><input type="checkbox"/>消防訓練・防災訓練 年2回</p> <p><u>ク 緊急時の対応</u></p> <p>■適切に対応しました。</p> <p><u>ケ 有資格者の配置</u></p> <p>■電気主任技術者：1名配置</p> <p>*QSY管理組合の電気主任</p> <p>■管理センターに配置</p> <p><input type="checkbox"/>無線従事者：2配置</p> <p><input type="checkbox"/>防火・防災管理者：1名配置</p> <p><u>コ 条例で定める業務以外で施設を使用する場合</u></p> <p>■条例及び規則に基づいた適正な手続きを実施しました。</p>
---	---	--

8 その他の業務について

(1) 政策協働型指定管理を推進し、横浜市の専門文化施設としての最適な管理運営の実現

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p><u>ア 政策経営協議会</u></p> <p>●政策経営協議会を開催します。</p>	<p><u>ア 政策経営協議会</u></p> <p>■横浜市の文化政策に則った適正な運営を行います。</p>	<p>ア 政策経営協議会</p> <p>□年間2回開催しました。</p>
<p><u>イ 計画策定及び業務報告</u></p> <p>●モニタリングを実施します。</p> <p>●政策経営協議会での協議に基づき、効果的に年間業務計画を策定します。</p>	<p><u>イ 計画策定及び業務報告</u></p> <p>□原則月1回</p> <p>■モニタリング時の情報交換を密にし、次年度の計画につなげます。</p>	<p>イ 計画策定及び業務報告</p> <p>□定期的にモニタリングを実施しました。</p> <p>■モニタリング時の情報交換を密にし、次年度の計画にも反映させました。</p>
<p><u>ウ 業務評価</u></p> <p>●PDCA サイクルを徹底し、各評価の結果を政策経営協議会等で検討し、今後の運営に反映させます。</p>	<p><u>ウ 業務評価</u></p> <p>□自己評価・横浜市評価 年2回</p> <p>■指定管理者選定評価委員会による外部評価・業務視察・ヒアリングの実施</p>	<p>ウ 業務評価</p> <p>■指定管理者選定評価委員会による外部評価、業務視察・ヒアリングにそれぞれ適切に対応しました。</p>

(2) 収支について

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p><u>ア 収入(収入向上及び外部資金導入の努力)</u></p> <p>●ファンドレイジング活動に取り組みます。</p>	<p><u>ア 収入</u></p> <p>□企業協賛金・助成金獲得 4,400千円</p>	<p>ア 収入</p> <p>□助成金 4,878千円</p> <p>□企業協賛金 3,710千円</p>
<p><u>イ 支出(適切な支出配分、コスト削減への努力)</u></p> <p>●サービス低下につながるよう配慮した省エネルギー化やコスト削減を検討します。</p>	<p><u>イ 支出</u></p> <p>■管理センターと連携し、快適な利用環境とエネルギー消費最小化の両立に努め、光熱費を抑制します。</p> <p>■廃棄物の発生量削減に努め、廃棄に要するコスト削減につなげます。</p>	<p>イ 支出</p> <p>■管理センターと連携し、空調の設定を季節ごとに調整することで、光熱費を抑制しました。</p> <p>■従来年間通して一定としていた大ホール湿度の制御を夏場、冬場について若干幅をもたせて調整することとしました。</p>

9 組織について

(1) 組織について

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]																																																											
<p><u>ア 明確な責任体制の構築</u></p> <p>●組織内意思決定</p> <p><u>イ 専門人材の確保と高い専門性を発揮できる組織</u></p> <p>●事業、運営、施設維持管理等施設全体を管理運営するために必要な人材と人員を確保し、より高い専門性を発揮できる組織づくりに努めます。</p>	<p><u>ア 明確な責任体制の構築</u></p> <p>■グループ長会議を毎週開催してホール運営にかかわる方針を決定、議案を決裁します。</p> <p>リーダー以上が参加する企画運営会議を毎週開催して共有、円滑に執行します。</p> <p><u>イ 専門人材の確保と高い専門性を発揮できる組織</u></p> <p>■各専門性に応じた適正な人員配置を行います。</p>	<p><u>ア 明確な責任体制の構築</u></p> <p>■グループ長会議、企画運営会議をそれぞれ毎週開催し、意思決定・情報共有を行いました。</p> <p><u>イ 専門人材の確保と高い専門性を発揮できる組織</u></p> <p>■各専門性に応じた人員配置を実施し、専門性を発揮できる組織づくりに努めました。</p> <p>■2007年から13年間当館館長を務めた池辺晋一郎が3月末をもって退任しました（4月1日から横浜音楽祭ディレクターを務める新井鷗子氏が館長就任）</p> <p>■事業企画部門の責任者を2名体制としプロデュース力の強化をはかりました。</p>																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>人数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>館長</td> <td>1</td> <td>非常勤</td> </tr> <tr> <td>総支配人</td> <td>1</td> <td>課長級常勤</td> </tr> <tr> <td>グループ長</td> <td>3</td> <td>課長級事業2経営1</td> </tr> <tr> <td>チームリーダー</td> <td>3</td> <td>係長級事業1経営2</td> </tr> <tr> <td>担当リーダー</td> <td>3</td> <td>経営3</td> </tr> <tr> <td>職員</td> <td>8</td> <td>事業4経営4</td> </tr> <tr> <td>アルバイト</td> <td>8</td> <td>事業1経営7</td> </tr> <tr> <td>受付スタッフ</td> <td>23</td> <td>チケットセンタースタッフ兼務</td> </tr> <tr> <td>レセプション</td> <td>95</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		人数	備考	館長	1	非常勤	総支配人	1	課長級常勤	グループ長	3	課長級事業2経営1	チームリーダー	3	係長級事業1経営2	担当リーダー	3	経営3	職員	8	事業4経営4	アルバイト	8	事業1経営7	受付スタッフ	23	チケットセンタースタッフ兼務	レセプション	95		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>人数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>館長</td> <td>1名</td> <td>非常勤</td> </tr> <tr> <td>総支配人</td> <td>1名</td> <td>課長級／常勤</td> </tr> <tr> <td>グループ長</td> <td>3名</td> <td>課長級／事業2経営1</td> </tr> <tr> <td>チームリーダー</td> <td>3名</td> <td>係長級／事業1経営2</td> </tr> <tr> <td>担当リーダー</td> <td>3名</td> <td>経営3</td> </tr> <tr> <td>職員</td> <td>8名</td> <td>事業4経営4</td> </tr> <tr> <td>アルバイト</td> <td>8名</td> <td>事業4経営4</td> </tr> <tr> <td>受付スタッフ</td> <td>22名</td> <td>チケットセンタースタッフ兼務</td> </tr> <tr> <td>レセプション</td> <td>91名</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		人数	備考	館長	1名	非常勤	総支配人	1名	課長級／常勤	グループ長	3名	課長級／事業2経営1	チームリーダー	3名	係長級／事業1経営2	担当リーダー	3名	経営3	職員	8名	事業4経営4	アルバイト	8名	事業4経営4	受付スタッフ	22名	チケットセンタースタッフ兼務	レセプション	91名	
	人数	備考																																																											
館長	1	非常勤																																																											
総支配人	1	課長級常勤																																																											
グループ長	3	課長級事業2経営1																																																											
チームリーダー	3	係長級事業1経営2																																																											
担当リーダー	3	経営3																																																											
職員	8	事業4経営4																																																											
アルバイト	8	事業1経営7																																																											
受付スタッフ	23	チケットセンタースタッフ兼務																																																											
レセプション	95																																																												
	人数	備考																																																											
館長	1名	非常勤																																																											
総支配人	1名	課長級／常勤																																																											
グループ長	3名	課長級／事業2経営1																																																											
チームリーダー	3名	係長級／事業1経営2																																																											
担当リーダー	3名	経営3																																																											
職員	8名	事業4経営4																																																											
アルバイト	8名	事業4経営4																																																											
受付スタッフ	22名	チケットセンタースタッフ兼務																																																											
レセプション	91名																																																												

	<p>■事務室勤務体制はシフト制とし、主催事業やホール利用状況に応じて出勤職員及び人数を決定します。</p> <p>A 勤務（ 8:45-17:30） 最少3名</p> <p>B 勤務（10:00-18:45） 状況による</p> <p>C 勤務（13:15-22:00） 最少3名</p>	
--	---	--

(2) 人材育成

<p>[取組内容]</p> <p>施設における組織力の向上のため、人材育成に取り組めます。</p> <p>●MBOによるOJTを積極的に実施し、人材育成のツールとして積極的に活用します。</p> <p>●ホール独自の研修として、レセプション研修、職員への個人情報研修等を実施します。</p> <p>●事務局研修への参加</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■MBOの目標設定、中間・期末評価において、各自の業務の進行確認を推進し、評価のフィードバックを適切に行います。</p> <p>■レセプション研修：6（1）参照・新規配属職員への個人情報保護研修（年1回実施）</p> <p>■事務局研修に積極的に参加できる体制をつくりま</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■OJT及びMBOによる中間・期末の面談を計画的に実施しました。</p> <p>■レセプション研修：6（1）参照</p> <p>■新規配属職員を対象に、ホール内の情報管理状況を踏まえた個人情報保護研修を実施しました。</p> <p>■事務局で開催した研修に、対象職員全員が参加しました。</p>
---	--	---

10 留意事項

(1) 保険及び損害賠償の取り扱い

<p>[取組内容]</p> <p>●施設賠償責任者保険、動産総合保険、レジャーサービス費用保険</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■各種保険に加入し、保険対応が必要な案件があった場合は、速やかに対応します。</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■定められた内容で各種保険に加入し、迅速かつ適切に対応しました。</p>
---	---	--

(2) 法令の遵守と個人情報保護

<p>[取組内容]</p> <p>●公の施設の管理者として法令を遵守し、適正な</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■個人情報取扱いマニュアルの周知徹底</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■個人情報取扱いマニュアルを配布し、周知徹底しました。また、新配属者に対する個人情報取り扱いに</p>
---	---	---

<p>個人情報の取扱いを推進します。</p> <p>●「マイナンバー制度」導入に伴い、事務取扱い手順を徹底し事故防止に努めます。</p>	<p>■マイナンバー制度事務取扱い手順の徹底</p>	<p>関する研修を実施しました。</p> <p>■マイナンバー制度事務取扱い手順を徹底しました。</p>
--	----------------------------	--

(3) 情報公開への積極的な取組

<p>[取組内容]</p> <p>●公の施設の管理者として、説明責任を果たす観点から、情報公開に対し積極的に取り組みます。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■横浜市、財団事務局との連携をはかり、情報公開を行います。</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■一般の方からの情報公開請求はありませんでしたが、警察からの照会など適切に対応しました。</p>
---	--	--

(4) 市及び関係機関等との連絡調整

<p>[取組内容]</p> <p>●横浜市や関連機関との連絡を密にし、情報を共有します。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■政策経営協議会や関係機関との会議はもちろん、日頃の連携をはかり、報告等速やかに行います。</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■日頃から横浜市との連携をはかり、報告事項が発生した際は、速やかに対応しました。</p>
--	--	--

令和元年度 「横浜みなとみらいホール」 収支予算書及び報告書

収入の部 (税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	493,087,000		493,087,000	493,087,000	0	横浜市より
市受託料収入	19,346,000		19,346,000	19,810,663	△ 464,663	「心の教育ふれあいコンサート」受託料
利用料金収入	195,000,000		195,000,000	188,822,700	6,177,300	新型コロナウイルス感染症による臨時休室及び利用減
自主事業収入	166,180,000		166,180,000	175,327,242	△ 9,147,242	
自主事業収入	96,180,000		96,180,000	105,327,242	△ 9,147,242	
自主事業収入(財団内部資金)	0		0		0	
市負担金収入(アクション)	70,000,000		70,000,000	70,000,000	0	
横浜市費用負担	0		0	20,424,000	△ 20,424,000	
雑入	13,157,000	0	13,157,000	18,162,452	△ 5,005,452	
印刷代	60,000		60,000	51,740	8,260	コピー代
自動販売機手数料	807,000		807,000	590,315	216,685	
協賛金・助成金・寄付金	4,400,000		4,400,000	10,495,982	△ 6,095,982	企業協賛金、助成金、事業負担金等
その他(ゴミ処理代など)	7,890,000		7,890,000	7,024,415	865,585	チケットセンター販売手数料、駐車割引券売上等
収入合計	886,770,000	0	886,770,000	915,634,057	△ 28,864,057	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	244,258,000	0	244,258,000	235,091,699	9,166,301	
給与・賃金	200,656,000		200,656,000	193,016,897	7,639,103	職員/アルバイト/パート/嘱託等的人件費
社会保険料	22,633,000		22,633,000	22,830,493	△ 197,493	社会保険料雇用者負担分
通勤手当	13,756,000		13,756,000	13,076,049	679,951	
健康診断費	233,000		233,000	156,660	76,340	
勤労者福祉共済掛金	109,000		109,000	108,000	1,000	
退職給付引当金繰入額	6,871,000		6,871,000	5,903,600	967,400	
事務費	50,150,800	0	50,150,800	46,539,221	3,611,579	
旅費	817,000		817,000	572,227	244,773	
消耗品費	5,708,800		5,708,800	4,269,727	1,439,073	施設管理消耗品、舞台消耗品、衛生用紙類、印刷消耗品等。
会議賄い費	50,000		50,000	9,686	40,314	打合せ時喫食費等
印刷製本費	302,000		302,000	215,262	86,738	パンフレット等印刷費
通信費	1,382,000		1,382,000	1,366,222	15,778	
使用料及び賃借料	11,025,000	0	11,025,000	11,196,538	△ 171,538	
横浜市への支払分	222,000		222,000	202,498	19,502	横浜市目的外使用料(ドリンクナ等)
その他	10,803,000		10,803,000	10,994,040	△ 191,040	各種賃借契約(駐車場、コピー機等)費用
備品購入費	302,000		302,000	1,144,012	△ 842,012	モールロチラシラック製作による費用増
仕入	2,970,000		2,970,000	1,978,680	991,320	駐車割引券仕入費、コロナによる利用減に伴う売上減で仕入減。
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	160,000		160,000	140,198	19,802	
委託費	22,658,000		22,658,000	21,610,134	1,047,866	システム保守委託、チケット業務委託、託児委託、防災設備点検委託等
職員等研修費	211,000		211,000	106,000	105,000	
振込手数料	484,000		484,000	495,420	△ 11,420	
リース料	1,029,000		1,029,000	1,016,966	12,034	PC、サーバー、印刷機リース料
手数料	2,751,000		2,751,000	1,945,577	805,423	クレジットカード決済手数料、廃棄物処理費等
地域協力費	301,000		301,000	472,572	△ 171,572	QSY負担金、MM21負担金等
事業費	177,700,200	0	177,700,200	188,114,013	△ 10,413,813	
自主事業(指定管理料充当の自主事業)費			0	0	0	
自主事業費(アクション)	140,513,000		140,513,000	143,794,518	△ 3,281,518	
自主事業費	37,187,200		37,187,200	44,319,495	△ 7,132,295	新規公演追加による経費増など。
管理費	331,839,000	0	331,839,000	312,453,256	19,385,744	
光熱水費	123,232,000	0	123,232,000	107,171,334	16,060,666	節減、新型コロナウイルス感染症による利用減
電気料金	36,233,000		36,233,000	28,884,283	7,348,717	
冷温水料金	71,961,000		71,961,000	65,054,246	6,906,754	
水道料金	15,038,000		15,038,000	13,232,805	1,805,195	
修繕費	5,550,000		5,550,000	4,165,375	1,384,625	小破修繕費
機械警備費	327,000		327,000	327,000	0	
設備保全費	180,571,000	0	180,571,000	178,806,111	1,764,889	
電気設備保守	1,750,000		1,750,000	1,652,400	97,600	法定電気設備年次点検
建物管理費	100,777,000		100,777,000	100,782,607	△ 5,607	施設統括管理業務等委託
その他委託費	72,810,000		72,810,000	71,246,920	1,563,080	舞台及び警備業務委託
その他保全費	5,234,000		5,234,000	5,124,184	109,816	楽器等保守経費
共益費	22,159,000		22,159,000	21,983,436	175,564	QSY管理組合経費、各種団体会費等
公租公課	20,974,000	0	20,974,000	26,027,134	△ 5,053,134	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	20,763,000		20,763,000	25,821,700	△ 5,058,700	
印紙税	170,000		170,000	162,000	8,000	
その他(電波使用料など)	41,000		41,000	43,434	△ 2,434	電波使用料
事務経費(計算根拠を説明欄に記載)	61,848,000	0	61,848,000	61,848,000	0	
本部分	61,848,000		61,848,000	61,848,000	0	事務局積算による数値
当該施設分	0		0	0	0	
支出合計	886,770,000	0	886,770,000	870,073,323	16,696,677	
差引	0	0	0	45,560,734	△ 45,560,734	